

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

合同会社福祉経営情報サービス

②事業者情報

名称：北戸田Jキッズステーション	種別：保育所
代表者氏名： 飯川 ひとみ	定員(利用人数)： 107 名
所在地： 〒 335-0021 埼玉県戸田市新曽1474-2	Tel 048-446-0660

③評価実施期間

平成 28年 7月 1日（契約日）～平成 29年 3月 1日（評価結果確定日）

④総評

◇特に評価の高い点

○周囲にある自然に親しみ、外遊びや運動を通じて体力づくりに取り組んでいる

外遊びを活動の基本としており、子ども達は園庭や近隣の公園などで活発に活動している。天気の良い日は近隣の様々な公園へ散歩に出かけて自然に親しんでいる。園庭や公園にはトンボやダンゴ虫、とかげやカマキリなども生息しており、虫とりは子ども達の中で一番人気の遊びとなっている。素足、薄着で過ごす事で健康な身体の基礎をつくり、園庭ではドッチボールや竹馬、夏はプール、そのほか体操教室等で身体を動かし、のびのびと元気に過ごす中で、仲間との協力や集団のルールを学んでいる。

○絵本や絵てがみ、わらべ歌などの活動にも力を入れている

明るく日当たりの良い園舎での生活では、元気に体を動かすだけでなく、カリキュラムに読み聞かせやわらべ歌の時間も取り入れている。また、25,26年度には外部講師による絵てがみの研修を園内で開催し、その中で職員が学び、現在も継続した活動となっている。絵てがみの活動をきっかけとして園内の絵本の見直しもされており、内容が充実するとともに、子どもが絵本を手にする機会も増えている等、子どもの表現力や気持ち、言葉を育む活動となっている。

○食事と食育は園の大きな特長となっている

給食の時間は栄養士が子ども達と直接会話し、子ども達の様子や話を参考にして献立作りに役立てており、おいしい食事づくりと食育の推進に保育士と栄養士が連携して取り組んでいる。食育では野菜の栽培や調理保育、豆苗の観察などを取り入れており、日常的な事として食に触れる機会が設定されている。特徴的な取組としては「日本郷土料理の旅」や「世界グルメ紀行」「おにぎり散歩」などがある。郷土料理では玄関ホールに日本地図と一緒に掲示する等、子どもや保護者への伝え方も工夫して実施しており、保護者の評価も高い取組みとなっている。法人では各園の人気レシピを集めて本を出版している等、食事と食育は園の大きな特長となっている。

◇特にコメントを要する点

○アンケートの実施等で、利用者意向の定期的な把握をする事を期待したい

個人面談の前にアンケートを行う等、保護者個々の要望や相談への対応が丁寧に行われている。今回の第三者評価の利用者調査における総合的な満足度は満足が87%、やや満足が12%であり、保護者の満足度も高いものと推察されるが、満足度等を総合的に把握し、改善に活かす園内の仕組みはない為、今回の評価を活用するとともに、定期的なアンケートの実施等、仕組みづくりを期待したい。

○職員間での意識統一をさらに進めてゆく事が期待される

園長が各クラスを回り主任と連携して職員間のコミュニケーションを深めている。また、情報をオープンにしてチームワークを高め、子どもの様子の共有や業務の連携などがよくできており、明るく活気がある事や子ども達が元気で遊びしているという保護者からの評価も多い。その中で、子どもに寄り添った声かけ等については配慮し、注意をしているが浸透していない部分もある。職員間で意識統一を進めてゆく事が期待される。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

力を入れている点は、保護者の方からの評価もいただき、大変励みになりました。課題については、気付いていたのに行動していないところ含め、的確にご指摘いただき次年度に向けて、明確な課題を持つことが出来ました。

また、園という単位ではなく、社会福祉法人としての取り組むべきことにも目を向ける機会となり、受審の意義が十分にあったと感じています。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり